

子供の医薬品誤飲防止のための
安全容器の利用に関するアンケート調査

平成 23 年 1 月

東京都生活文化局 消費生活部

WEB調査

1. 調査概要

(ア) 調査対象

東京都（全域）に居住する1歳から9歳までの子供の保護者615人。
区部と市町村部は平成22年1月1日現在の人口比（区部68%、市町村部32%）
に準じて抽出した。

(イ) 調査期間

平成22年11月2日（火）から5日（金）まで

(ウ) 調査手法

WEBを利用したインターネット調査

(エ) 質問内容

子供（5歳以下）の医薬品の誤飲経験
医薬品の安全容器の認知度
医薬品の安全容器の使用経験
医薬品の安全容器の必要性に対する意識

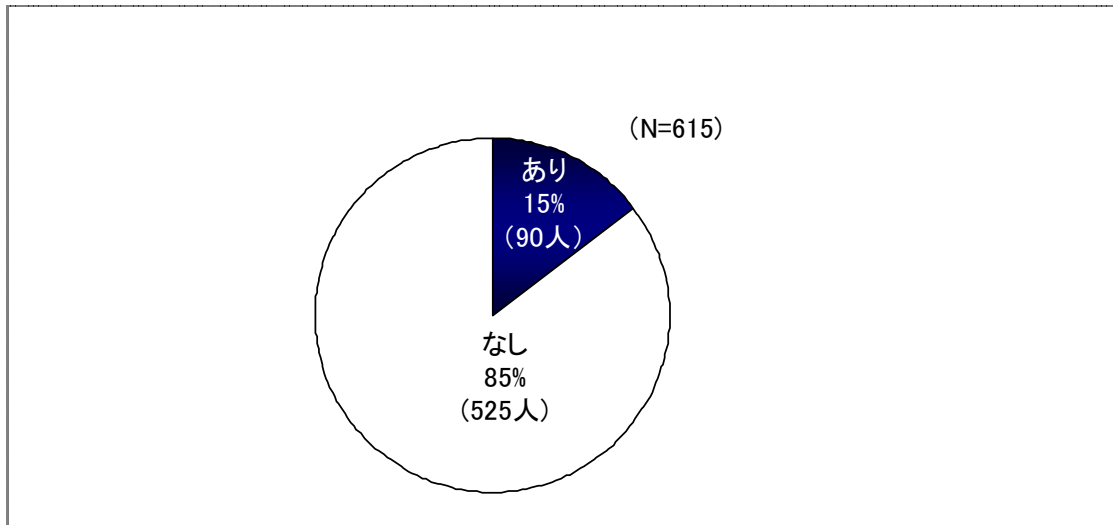
(オ) 回答者の属性

男女別	男性 28.6% (176人)、女性 71.4% (439人)
年齢	20歳代 8.1% (50人) 30歳代 63.4% (390人) 40歳代 28.0% (172人) 50歳代 0.5% (3人)

2. 調査結果

(ア) 子供の医薬品の誤飲経験

あなたのお子様や知人のお子様で、医薬品を誤飲したり、しそうになった経験はありますか。ある方は、その事例について具体的に記入してください。経験がない場合には、「なし」とお答えください



・誤飲に関する回答 90 件の内容

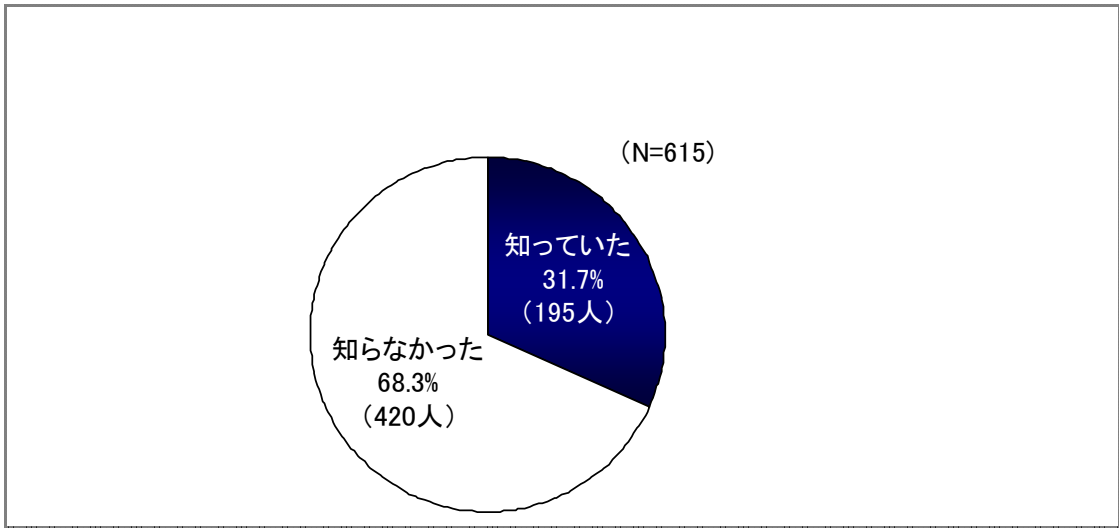
親などの薬を誤飲(56 件)	
錠剤の誤飲と記載 (18 件)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 親戚の子(姪)が親が目を離したすきに、救急箱の風邪薬錠剤を沢山飲んでいたので、当時は3歳ぐらいだったと思いますが、すぐに救急で病院に行き、胃の洗浄をしてもらって大丈夫だったそうです。 ・ 2歳の娘がちょっと目を離した隙に夫が常用している薬を食べていた。病院で処方された精神安定剤を数錠食べたようだった。娘がふらつき始めたので救急車を呼び、胃洗浄をもらい点滴をして数時間したのち帰宅。
その他 (38 件)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 0歳の赤ちゃんが、同居のおじいちゃんの血圧の薬を飲んでしまい、病院に運ばれて胃を洗浄して大事に至らずに済んだ。 ・ 2歳の息子がつい最近引き出しの中から父親の禁煙外来で処方された薬をのもうとしていた。 ・ 手が届かないと思っていたところに置いていた薬品を、いつのまにか手にとって袋の上からなめていた。
子供用の薬を誤飲(23 件)	
水薬の誤飲と記載 (15 件)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 息子が1歳8ヶ月の時に、医者から処方されたシロップの風邪薬を戸棚を開けて飲んでいたので、発見後に牛乳を飲ませて吐かせた。 ・ 棚の上に乗っていた、処方薬のかぜ用シロップがあいていたので、病院に

		<p>連れて行った。9杯分を飲んだことになっていたが、すぐに治った。病院では点滴をされて、とりあえず早く体外に出そうとされました。</p> <p>.</p>
	その他（8件）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2才の息子は喘息の薬を飲んでいますが自分で椅子に登り戸棚から薬箱を出して薬を飲んでいた。また1歳の時はシールやシャボン玉の液を飲んでしまった。 ・ 子供が薬がおいしいからと必要以上に飲んでしまった
	軟膏など外用薬を誤食（7件）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一歳半の子供が棚の上に置いてあった軟膏を舐めていた ・ 2歳の息子がかごにあった皮膚科で処方されたステロイド剤のチューブを取り出してなめた
	その他（4件）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 以前トローチをなめさせた時おいしく感じたようで、その後、薬箱の中のトローチを勝手に出してなめていたことがあった。幸いひとつだけだったのでよかったが、ほっておいたら3～4個たべていたかもしれないと思った。 ・ 自分の2歳の息子、目薬のふたを開け口にくわえ飲もうとしていた。

(イ) 安全容器の知識の有無

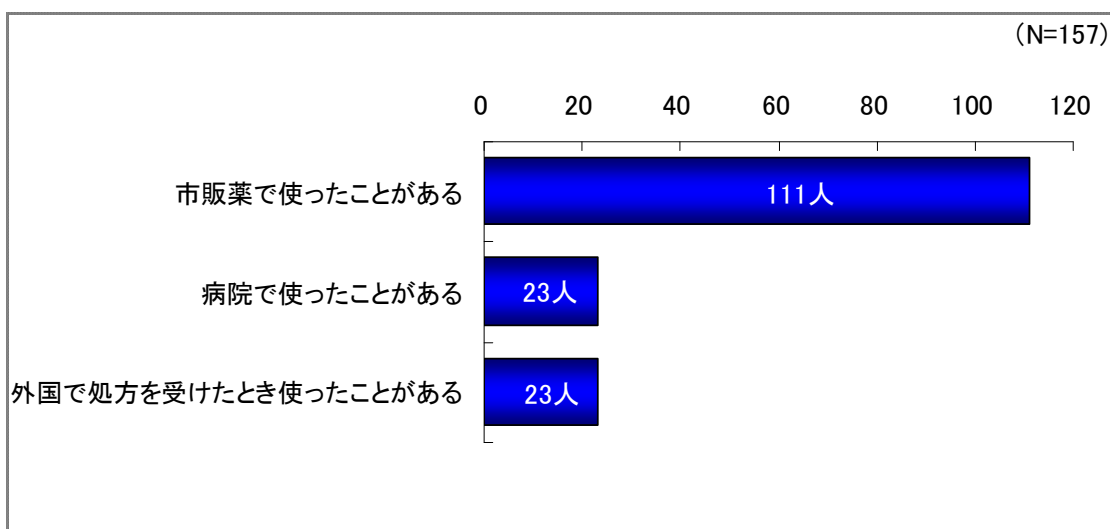
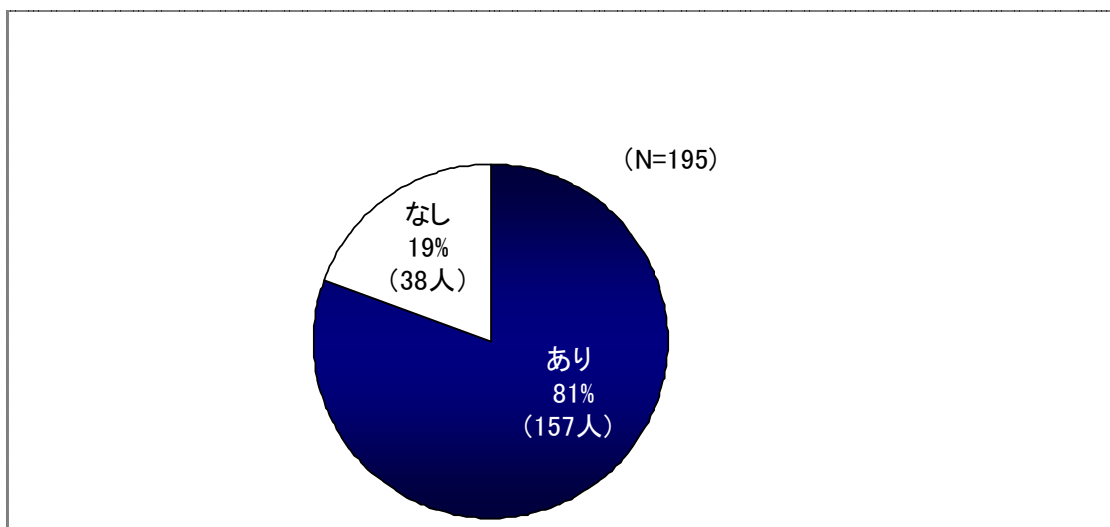


(写真のような) 子供が開封しづらい容器があることをご存知でしたか



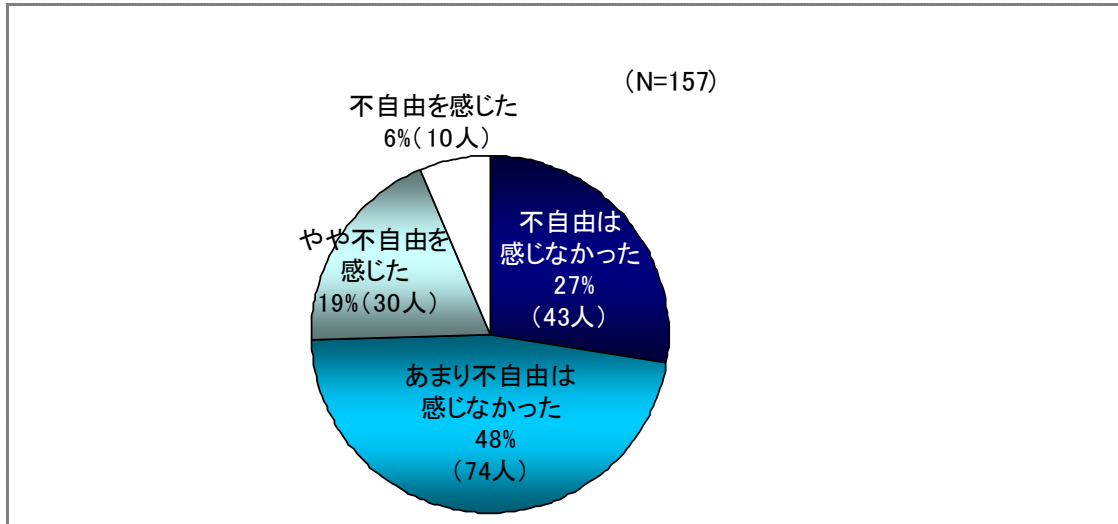
(ウ) 安全容器の使用経験

安全容器の使用経験はありますか



(工) 安全容器の使い勝手

開封しやすさや使い勝手についてどう感じましたか



・ 「やや不自由を感じた」と回答した 30 人の理由

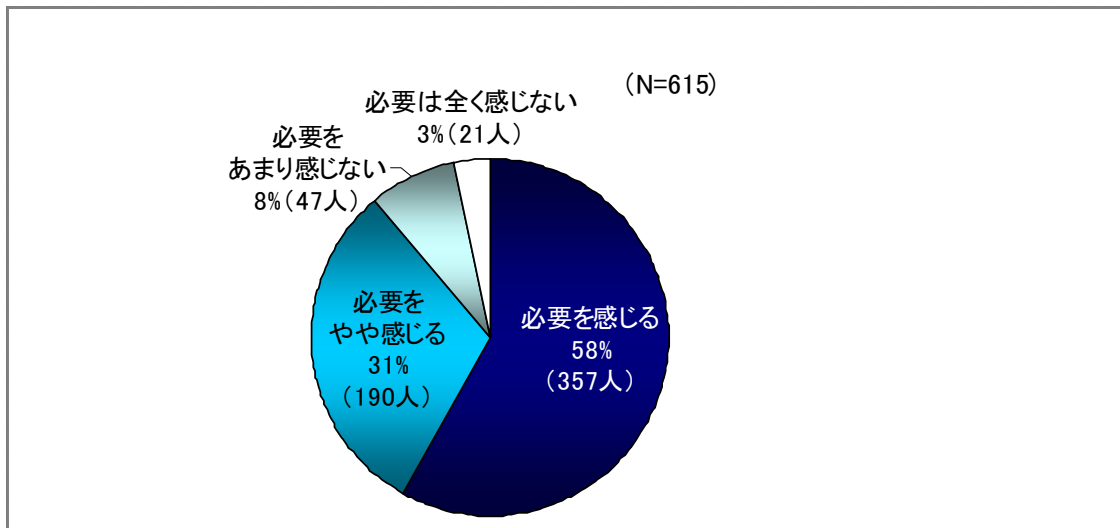
開けづらい・開かない (29 件)	
開けづらい・開かない (13 件)	<ul style="list-style-type: none"> 開けづらい 大人でもうまくあけられない
開けるコツ・慣れが要る (9 件)	<ul style="list-style-type: none"> 押しながら回さねばならず要領をつかめず開けにくい 最初は手間取ったが、慣れれば問題ない
開封に力が要る (3 件)	<ul style="list-style-type: none"> 押し回す際のかたさ。ただ、それは仕方のないことだとも思った。
開封に時間を要す (3 件)	<ul style="list-style-type: none"> うまく開かない場合が多い。開けるのに何回か同じ行為を繰り返した。 海外土産でのキャップがそうでしたが、開封の際になかなか開かないことがしばしばあります。
シロップがつくと開けにくい (1 件)	<ul style="list-style-type: none"> シロップがつくと開けにくい
その他 (1 件)	<ul style="list-style-type: none"> 誰でもあけられる事に不快を感じる。

・ 「不自由を感じた」と回答した 10 人の理由

開けづらい・開かない (8 件)	<ul style="list-style-type: none"> 大人でも開けづらい 押しながらあけるのになかなか開かないことがあった
蓋が閉まらず中身がこぼれた (1 件)	<ul style="list-style-type: none"> 開け方も閉め方もよく分からずしっかり閉めていなかったため中身がこぼれたことがある
その他 (1 件)	<ul style="list-style-type: none"> 子供が一人で開けられない

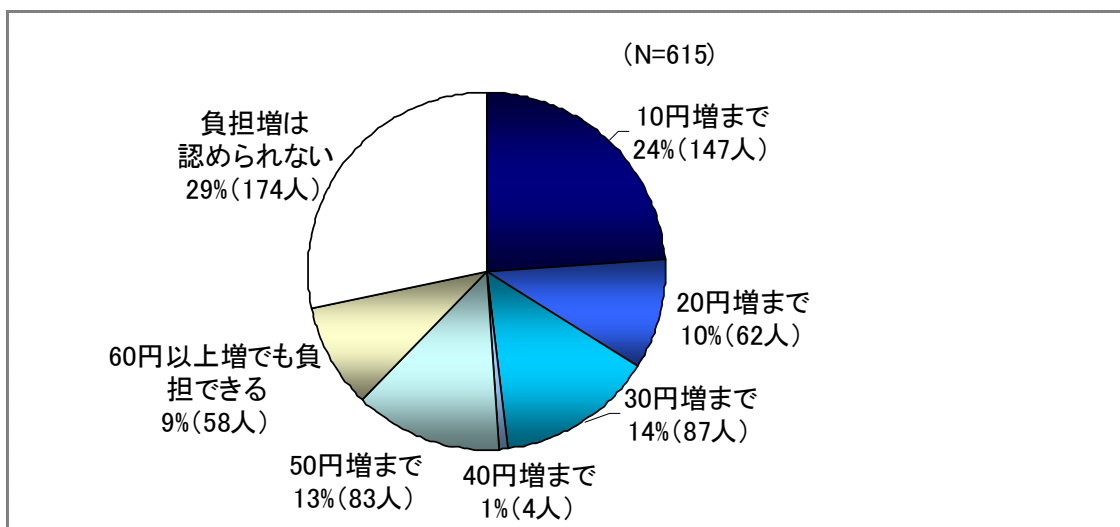
(オ) 医薬品等の安全容器の必要度

日本で、医薬品を子供が開封しづらい容器に入れることについて、どのように感じますか



(カ) 安全容器（水薬用投薬瓶）に対する受容コスト

コストアップを受け入れられる金額として、最も近いものはどれですか



(キ) 安全容器の採用や普及に関する意見

医薬品への子供が開封しづらい容器の採用や普及などについて、自由にご意見をお書きください

代表的な意見

いくつもの意見が記載されている回答は内容によって重複計数している。

採用や普及は必要(類似意見 156 件)
<ul style="list-style-type: none">・ どんなに気をつけていたとしても、子供は親の予想外の行動をよくするので、やはり子供が開封しづらい容器の採用は今後必須だと感じる。・ 安全のためにはコストがかかっても仕方がないと思うので普及してほしい・ 今まで蓋を開けられなかったのに・・・というようなことがないよう。普及させるべきだと思います。今現在、3歳の次女は市販薬を飲んでいますが、自分でやりたがるので私の見ていない時に開けようとしています。しかし開封しづらい容器でしたので開けられませんでした。その時その必要性を実感しました。 <p>(高額にならなければよい)</p> <ul style="list-style-type: none">・ 高額にならず開封しづらい容器に変更できるなら、今後のことも考えて導入してもいいかと思う。親が誤飲の意識を再確認するためにもいいかもしれない。
親が医薬品を管理すべき(類似意見 93 件)
<ul style="list-style-type: none">・ 開封しづらい容器も必要だが、それ以上に親が子供の手の届くところに置いておかないという意識が必要だと思う。・ まずは親が子供の手の届かない所に保存するのが基本だが、開封しづらい容器にしておけば誤飲は防止出来るのでどんどん取り入れた方がいいと思う。・ 子供の手が届かない所に保管しておけば開封しづらい容器にしなくても良いのではないかと思う。
採用や普及は不要(類似意見 42 件)
<ul style="list-style-type: none">・ 2人の子供がいますが、勝手にシロップや軟膏薬を誤飲してしまうような状況はあり得なかったもので、必要性があまり感じられません。・ 負担増がある場合は、それだけでなくお金のかかる育児、無理。
採用や普及する場合の容器について:容器代の負担への意見(類似意見 27 件)
<ul style="list-style-type: none">・ 医薬品への子供が開封しづらい容器は必要だが料金は抑えて欲しい・ 私の住む自治体は乳幼児の医療費が助成が出ていて無料なので、助成の中に容器代が含まれるなら(自費にしないなら)、開封しづらい容器を普及させてよいと思う。ただしこれは子供向けの薬に限った場合なので(大人は医療助成がないので)、家族など小児以降の人間の薬も開封しづらい容器が採用され加算されるのは少々金銭負担が苦しい。
採用や普及する場合の容器について:容器の選択性への意見(類似意見 26 件)
<ul style="list-style-type: none">・ なんでも口に入れて確かめるタイプのお子さんをもっている方は、ぜひ、普及を進めて、ほしいと思いますが、たいがいのおさんは、ある程度の年齢になれば、飲んでいいものか、判断できると思うので、容器を選べるようになればいいと思います。・ 病院で処方される薬は可能であれば容器のタイプを希望制にすればいいと思います。

採用や普及する場合の容器について: 容器の再利用への意見 (類似意見 21 件)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 使い捨てにしなければいいと思う。いつも思うのですが、空の容器を持参して次回再利用できるようにはならないのでしょうか？ ・ 容器を購入し、繰り返し使用できるようにしたらいいと思います。一つの容器でどの医療機関でも使用できれば、たとえ数百円増だとしても受診者側の負担も軽くなるし、普及しやすいのではないのでしょうか。
誤飲が多いことの注意喚起が必要 (類似意見 9 件)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 誤飲が多いということをもっと社会に認知させ、開封しづらい容器等の普及をやってほしい ・ 誤飲が多いという危機感があまりないので、もっとこの問題が取り上げられるといいと思う。
その他
<ul style="list-style-type: none"> ・ 親や年寄りが開けにくくならないか、気になる。 ・ 義務化しなければ普及は難しいと思う ・ 普及当初はコストが高くても、普及が進むにつれて安くなると思う。

会場調査

1. 調査概要

(ア) 調査対象

WEB調査の回答者（1歳から6歳までの子供の保護者）のうち、WEB調査で安全容器を「知らなかった」又は知っていても「使用経験がない」と回答した33人。

(イ) 調査期間

平成22年12月4日（土）

(ウ) 調査手法

会場調査

(エ) 調査内容

投薬容器開封の可否

開封しづらい投薬容器の使い勝手

開封しづらい投薬容器の利用への意識

開封しづらい容器の採用や普及への意識

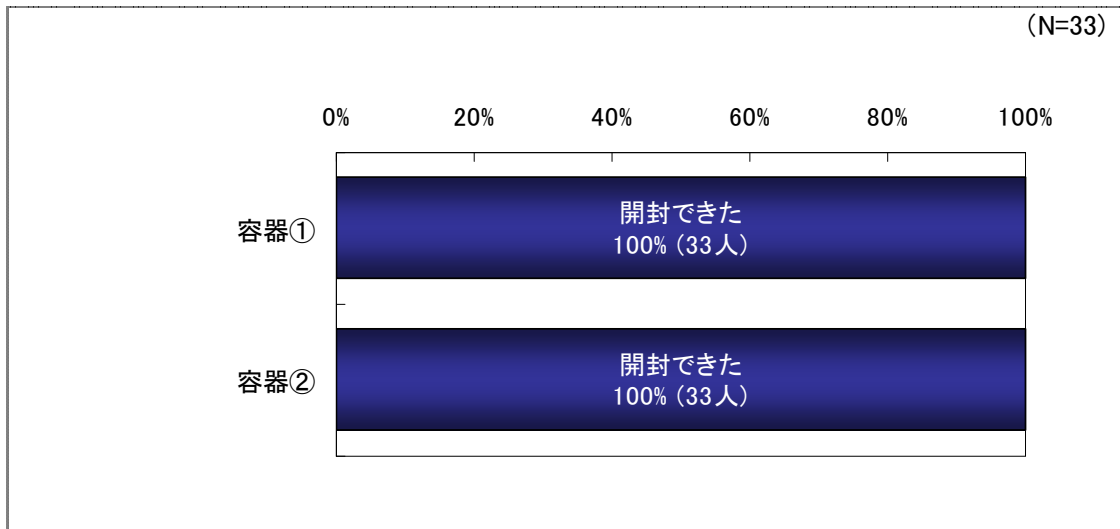
(オ) 回答者の属性

男女別	男性 21.2% (7人)、女性 78.8% (26人)
年齢	20歳代 9.1% (3人)、30歳代 66.7% (22人)、 40歳代 24.2% (8人)

2. 調査結果

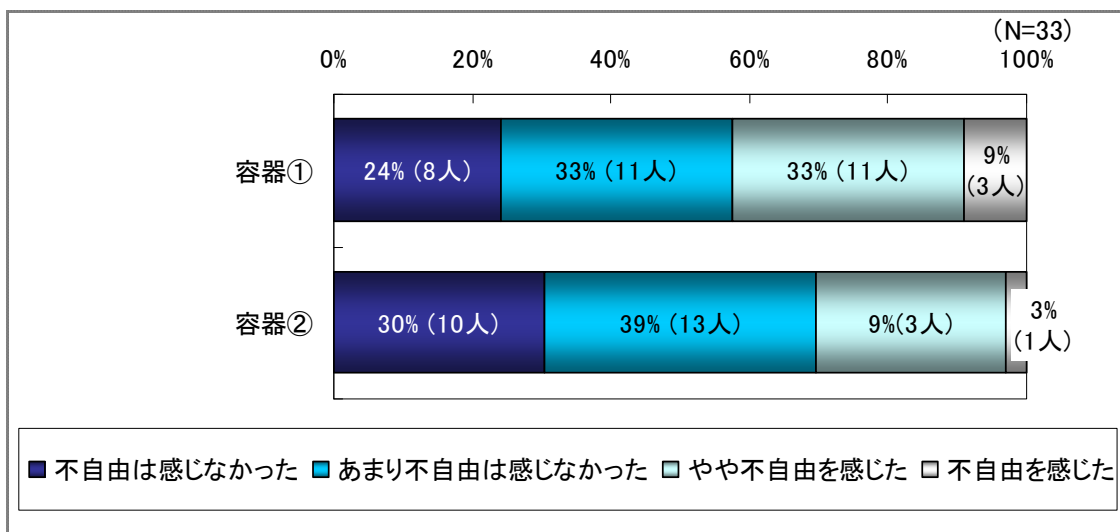
(ア) 開封の可否

開封しづらい容器2種(及び)を開け閉めできましたか。



(イ) 子供が開封しづらい容器の使い勝手

開封試験の感想は次のどれがもっとも近いですか。



- ・ について「やや不自由を感じた」と回答した 11 人の理由

開けづらい(11件)	
開けるコツ・慣れが要る(8件)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 下に押しながらが、慣れるとすぐできるが、はじめは少し難しかった、薬をうけとるときに店頭の人から説明を受ければ大丈夫だと思う。 ・ 普段使っているものと異なるので当初はとまどったが慣れてくれば不自由はないと思う。
開封に力が要る(1件)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 思ったより力が必要だったので
操作が難しい(1件)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 押しながらフタを回す動作が少しやりにくい
その他(1件)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ずっと押しながら回してしまった事

- ・ について「不自由を感じた」と回答した 3 人の理由

開けづらい(3件)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 下に押しながら回すのが難しかった ・ けっこう力が要る。フタの凹凸で手が少しいたい。 ・ かなり力を入れて押しながら開けないと開かないので不便
-----------	---

- ・ について「やや不自由を感じた」と回答した 9 人の理由

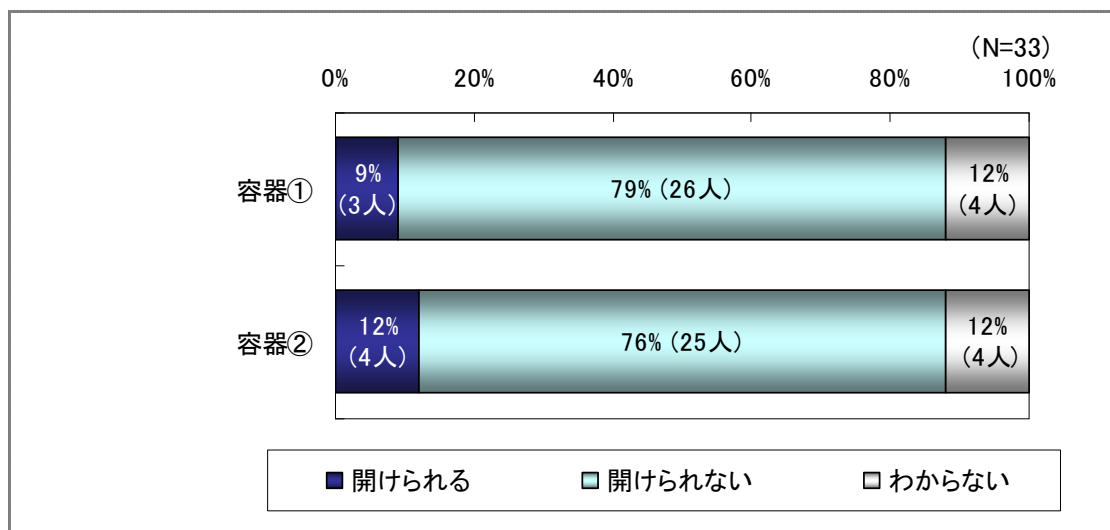
開けづらい(9件)	
開けるコツ・慣れが要る(6件)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 慣れてしまえば楽かもしれないが、初めのうちは閉める時にもキャップをつまみながらする事に抵抗を感じる。 ・ 最初、やり方がよく分からずあけられなかったが、コツが分かればスムーズにできるようになった
その他(3件)	<ul style="list-style-type: none"> ・ スリッ感がちゃんとしまっているのか少し不安を感じた ・ あけるのは問題ないけれど、閉まったことが確認しづらい ・ 説明がないと開封できない、キャップ自体に説明がついていないので、薬局などでの説明が必要

- ・ について「不自由を感じた」と回答した 1 人の理由

開けづらい(1件)	つまんでいても空回りしてなかなか開かなかった
-----------	------------------------

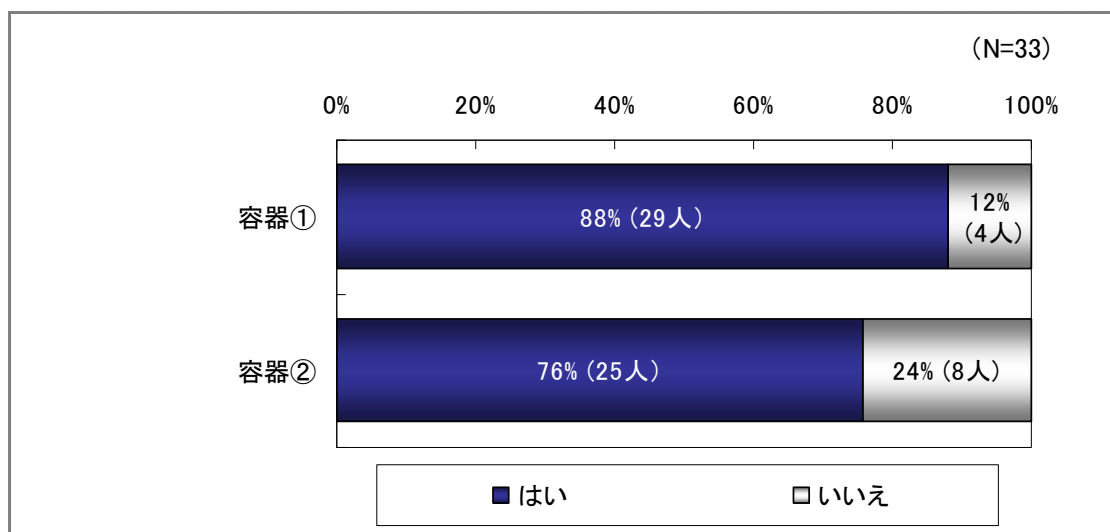
(ウ) 子供による開封防止効果

お子さんはこの容器を「開けられる」「開けられない」のどちらと思いますか。



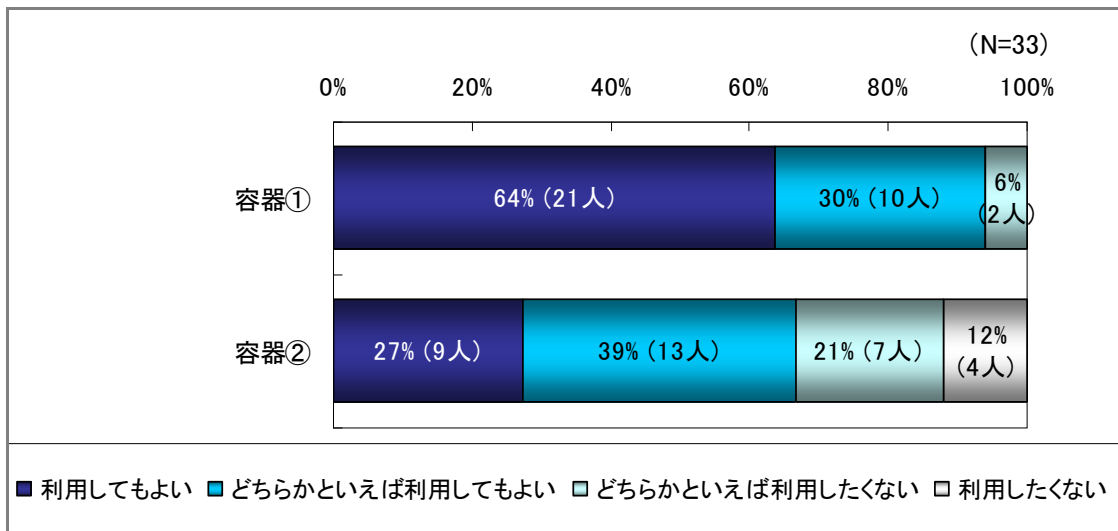
(エ) 誤飲事故防止への効果

この容器は、誤飲事故の防止に効果があると思いますか。



(オ) 利用への意識

子供の医薬品誤飲を防ぐため、薬局で医薬品をこの容器に入れて渡すとしてます。あなたの感想は次のどれがもっとも近いですか。



(カ) 医薬品（水薬の投薬瓶）への子供が開封しづらい容器の採用や普及

医薬品（水薬の投薬瓶）への子供が開封しづらい容器の採用や普及等の自由意見

代表的な意見

採用や普及は必要(類似意見 19 件)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 棚の上に隠しておいたシロップ剤を見つけ、椅子を持ってきて取ってしまった(気付いたら空のシロップ剤が落ちていたので)是非、子供が開封しづらい容器を普及してください。 ・ 望ましいと思うし、多少コストが上がっても使用したいという親も多いと思う。今は1歳なので、容器が複雑だけ開けられないが、もっと大きくなったら効果があるか分からないのと、シロップタイプの薬だけでなくほかの薬もいろいろあり、粉薬の方が危険(抗生剤等)なので、そちらのほうをむしろ改善して欲しいです。
採用や普及は不要(類似意見 5 件)
<ul style="list-style-type: none"> ・ シロップ剤は冷蔵庫に入れて保管するので、誤飲にはならないと思う。 ・ 家の中で手の届かないところへ置いておくようにしているので、あまり必要を感じたことはない。帰って親もあけにくいし、コスト増までするのであれば早急には感じない。

親が医薬品を管理すべき(類似意見 4 件)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供が開けづらいというのは大事だが、親の閉め忘れというのが、大きな原因な気がする。その点、最初の容器のほうが閉めた安心感があった。親が閉め忘れないように注意を促す容器がいい。 ・ 本来は親が薬をきちんと管理していれば問題ない話かもしれないが、万が一という可能性を考えなければ、普及させていかなければいけないものかもしれないと思う。
採用や普及する場合の容器について：容器の選択性・再利用への意見（類似意見 4 件）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 薬局で選択できるようにすれば良いと思う。必要な人は自己負担で容器で選べばよい。 ・ リユースができれば、最初に金銭的な負担が生じても普及していくのではないかと、デポジットのようにリサイクルできれば良いかも

(キ) 医薬品や家庭用の洗剤への子供が開封しづらい容器の採用や普及



(海外容器 4 種を開封後)

開封した感想や、使い勝手、日本での普及についての意見など

代表的な意見

いくつもの意見が記載されている回答は内容によって重複計数している。

医薬品や家庭用の洗剤へ普及に賛成(類似意見 24 件)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本でも上記のような容器が普及するようになると安心です。小さな子どもはなんでもすぐに興味をもち、いじってしまうので薬を化粧品洗剤などは手の届かない所、見えない所に隠しています。多少の容器代がかかるとしても子どもの安全のために企業が、国が徹底して取り組んでもらいたいです。 ・ 日本でも普及した方が良いとは思いますが、お年寄りや大人でも開けにくく不便な場合もありますので、小さな事がある家庭用として(同じ商品で価格に差があってもよい)選んで購入できると良いと思います。 ・ 日本ではまだこういった誤飲防止の容器が少ない気がします。今現在どれだけ子供のフタ自体の誤飲があるのか分かりませんが、危険を防ぐということで、どんどん普及されていけばよいなと感じます。でもなるべく力を入れなくてすむもの、お年寄りにも使い易いものなどいいなと思います。 ・ 小さい子供がいる家庭では誤飲を防ぐために有効だと思いました。日本でも普及して欲しいと思いました。年配の方は開封するのに戸惑ってしまうかもしれませんが、小さい子供がいる家庭に

はとてもよいものだと思います。

医薬品や家庭用の洗剤へ普及には改良が必要（類似意見 5 件）

- ・ 使い勝手は非常に悪いが慣れれば問題は無いと思う。しかし物によっては子どもでも慣れれば開けてしまいそうなものもあるので、もう少し工夫があると良いと思う。
- ・ 大人でもはじめはコツがあると思うが、子どももなれてしまうと開けてしまう可能性もあり、なんとも難しい問題だと思う。上の容器の右側2つは黄や赤で目立ち甘い食べ物のように感じて逆に目を引く気もするので、パッケージはあまり派手なものにはしないほうが良いと思う。

医薬品や家庭用の洗剤へ普及は不要（類似意見 4 件）

- ・ 急いでいるときに開けられないといらいらしそうで、あまり使いたくない。複雑なキャップだと不良品がでそう。子どもにはきちんと言い聞かせるか、子どもの手の届かない場所へ収納すればすむことだと思う。
- ・ あれば便利だが同時に「開けられないはず」という油断を生む可能性もあると思う。実際に開けた中では、下に押し開けるタイプが最も開けづらく、急いでいるときなどはイライラしてしまいそう。また、閉めるときも些か難しかった。つまんで開けるタイプが最も開けやすく手の大きさも求められると思うので、誤飲防止にはなると思う。しかし容器の材料等がもったいないとも思うため、必ずしも全家庭への普及は必要ないと考える。

高齢者には使いづらい（類似意見 4 件）

- ・ かなり力を必要とするものもあり、高齢者が開けられない可能性がある。また慣れるまでは力を入れすぎて内容物が飛び出る恐れもある。どうしても必要ならば、メーカーごとに異なる容器ではなく規格を統一すると良いと思う。
- ・ 普及されたら、誤飲を防ぐにはとても効果があると思う。子どもの安全には賛同である。これを自分やお年寄りの方が使うとき、毎日の事となると、少々手間がかかって使うのを面倒に感じてしまいそうな気がします。